

市指定・無形民俗文化財 貝吹のかぎ万燈

約900年の歴史を持つ夏の夜の風物詩です。昔、僧兵の戦いの霊を弔うため、万燈をたいたのが始まりと伝えられています。貝吹町にある万灯山の西側斜面に「スズミ」108基が並べられます。ほら貝を吹く合図で点火されると、山頂に「かぎ」が浮かび上がり、幻想的な雰囲気が醸し出されます。

時 8月14日(日) 午後8時30分点火

場 万灯山

他 かぎ万燈を行うときは午後6時ごろに山頂に火(親万燈)がともりますが、中止のときはともりません。



夜空と川面を彩る光の祭典

第68回 西尾・米津の川まつり



戦没者や水難者の霊を慰めるために始まったお盆の行事で、今回で68回目を迎えます。矢作川米津橋の下流で読経が流れる中、川面には約2,000個の万燈が揺れ、夜空には約3,000発の花火が打ち上がります。幻想的な光の祭典に、ぜひお越しください。

時 8月15日(月) 午後4時30分～8時30分

※花火の打ち上げは午後7時30分～8時30分

荒天や河川増水などの場合、8月28日(日)に延期

場 矢作川米津橋下流

※名鉄米津駅から徒歩約5分。名鉄桜町前駅から徒歩約10分

他 万燈は米津町内の商店などで1基1,000円で販売しています(当日販売は1基1,200円)。

